

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム青い鳥

作成日 : 平成 25 年 1 月 20 日

評価結果

市町提出日 : 平成 25 年 1 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関は常に施錠されており、利用者は抑圧感につながる可能性があるため職員が多い時間帯には鍵をかけず安全に過ごせるような工夫が望まれる。	運営推進会議において、利用者・家族・市・包括の方々に玄関の施錠についての意見を聞いたところ、地域性・建物の構造上から見て、青い鳥においては施錠が必ずしも利用者の方の抑圧にはならないとのことであった。目標としては、朝5時～9時の空気の入れ換えとしての玄関の開扉、利用者の方が玄関から出たい場合は、即付き添う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝5時～9時の開扉は、夜勤者が行う。</li> <li>・日中は、各利用者担当のスタッフが、利用者の方の行動をよく観て、認知症状の徘徊でも本人の意向を尊重し必ず付き添って屋外へ出てもらう。</li> </ul>	随時
2	30	高齢の利用者もおられ受診が負担になる場合もあると思われるので、利用者の身体的負担を軽減する為にも医師の定期往診の検討を期待する。	身体的なことを考慮し、往診が必要な利用者の方は御家族とも相談し、往診を依頼し、受診においては、受診時に外出による気分転換も図れるので、お元気な方は往診は依頼しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・往診の医師へ往診を依頼する。</li> <li>・往診について、御家族と相談する。</li> </ul>	1 か月
3					か月
4					か月
5					か月